

設計図書等の質問に対する回答

工 事 名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事（2工区）	課 名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月7日	回 答 日	令和6年10月11日
・質問			
<p>施工単価表 単第0-0081号 製作直接労務費 工場製作工数単価（直接労務費）（橋梁）本体に14,949,236工数と記載がありますが、曲線橋による補正率15%を適用されていると思われます。当該橋梁は、全径間に$100 \leq R < 250$ の最小曲線半径を有しており、25%（箱桁形式）になると考えます。ご確認をお願いします。</p>			
・質問に対する回答			
<p>施工単価表 単第0-0081表 製作直接労務費 上部工検査路、伸縮継手含むの工場製作工数単価（直接労務費）（橋梁）本体は、広島県土木工事標準積算基準書（R6.8）IV-553 3)曲線橋による工数の補正のとおりとし、16,249.17工数に修正します。</p>			
・質問			
<p>施工単価表 単第0-0081号 製作直接労務費 工場製作工数単価（直接労務費）（橋梁）付属物に191,298工数と記載がありますが、重連補正率に総質量補正率(-3%)を含むとの記載があることから、重連による補正を適用されていると思われます。広島県土木工事標準積算基準書（令和6年8月）IV-557 表3.18 付属物の工数の補正より、総重量補正は伸縮継手には適用されないとの記載があるため、算出し直すと、197,214工数になると考えます。ご確認をお願いします。</p>			
・質問に対する回答			
<p>施工単価表 単第0-0081表 製作直接労務費 上部工検査路、伸縮継手含むの工場製作工数単価（直接労務費）（橋梁）付属物は、広島高速道路公社土木工事標準積算基準書（R6.8）IV-554 6)総質量による工数の補正率を考慮しないこととし、197.21工数に修正します。</p>			
以下余白			